



単元の学習が終わったら、受験勉強への第一歩として

応用問題にチャレンジしてみよう！

学習トレーニング「自主学习-ドリル」の実践演習では、総合的な力を問う演習が可能。
必要な知識・技能を引き出し、活用して解く「応用力」の向上を目指そう。

複数の単元の知識を活用できるかの確認として

自主学习-ドリルで、実践演習に挑戦！

- Classiトップで[学習トレーニング]をタップ  
※初めて学習トレーニングを利用する場合は、
[目標GTZ設定]で各教科の目標を設定
- 学習トレーニングトップで[自主学习-ドリル]をタップ
- 教科や科目を選ぶ
- 「実践演習に挑戦>実践演習_科目名」を選択し、
難易度Aの問題に取り組む



単元ごとの基礎的な問題はトレーニング完了！
本格的な演習に入る前に、少し難しい問題にも
取り組んでみよう！



Q 実践演習には、どんなタイミングで取り組むのが良いですか？

A まずは「式の計算>因数分解」など、単元ごとに細かく学習できる基礎問題でスキマ時間の一问一答で「単元ごとの基礎完成」にむけて、問題演習に取り組みましょう。単元ごとの力を身につけたら、[実践演習に挑戦]に搭載している「応用問題」で複数の単元の知識を活用できるか確認してみましょう。

※どの学年でも取り組むことは可能です。本格的な受験勉強に入る前の「高校2年生の後半」以降に挑戦するのがおすすめです。

Q 1問あたりの解答目安時間を教えてください。

A 1問あたり10分～15分を目安に問題を作成しています。共通テストと同じマークシート形式の問題なので、机に向かってじっくりと取り組めるときに演習するのがおすすめです。

Q 実践演習で取り組める科目・単元を教えてください。

A 高校範囲の次の科目・単元の問題に取り組んでいただけます。

- 英語(12問) | 英語(長文読解)
- 数学(63問) | 数学 I (数と式、2次関数、図形と計量、データの分析)、数学A(場合の数と確率、図形の性質)、数学 II (複素数と方程式、図形と方程式、三角関数、指数関数・対数関数、微分法・積分法)、数学B(数列、統計的な推測)、数学C(ベクトル、複素数平面、平面上の曲線)
- 国語(9問) | 古文(古文読解)、漢文(漢文読解)、現代文(論理的文章読解、文学的文章読解、実用的文章読解)

